

インリーダー研修会 [H30.6.30-7.1]

子どもの頃の豊かな体験は人生の基盤

子ども会のリーダー育成を目的とした「インリーダー研修会」を揖斐川町ふじはし星の家で開催しました。参加したのは、町内子ども会の5年生25名と中学生ボランティア4名の計29名です。

第一日目の午後は、川遊びとブラネタリウムの鑑賞でした。夕食後、西美濃天文台を見学し、学習館で星の話を聞きました。第二日目の午前は箸づくりに挑戦、その後、グループ毎にカレーライスを作り、みんなでおいしく食べました。どの活動も学校では味わえない貴重な体験となりました。

国立青少年教育振興機構の調査によると友達との遊び（小学校4～6年生の頃に相撲やおしくらまんじゅうをしたこと）や自然体験（「海や川で貝を採ったり魚を釣ったりしたこと」）などが若い年代ほど減っているとのこと。

また、自然体験・友達との遊び・お手伝い・地域活動などの子どもの頃の体験が豊富な人ほど大人になってからのやる気や生きがい、モラルが高い傾向がみられるようです。

子どもの頃から学校や家庭、地域などで様々な体験をすることが大切です。

この研修で、自分がどれだけ成長したかは、言い表わすことはできませんが、友だちに親切にしてあげたこと、すばらしい自然の中で感動したこと、よい思い出ができたことなど心の成長があったことと思います。

